



## 令和3年 亀山市10大ニュース

### 「亀山市政 今年の10選」について

今般、令和3年の亀山市政における重要な出来事や記憶に残るニュースを「亀山市政 今年の10選」として決定いたしました。

本年は、四半世紀以上の長きにわたり官民を挙げた活動を展開してきた「リニア中央新幹線・市内停車駅」の誘致について、「リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会」において県内駅位置候補を亀山市とすることが決定され、新たな局面を迎えることとなりました。また、兼ねてより発掘調査等を重ねてきました「鈴鹿関跡」の一部が、律令三関の中で初めて国史跡として指定されましたほか、文化芸術に関する施策推進の上で重要な「亀山市文化芸術基本条例」を制定するなど、誠に感慨深い1年となりました。

さらに、本市の魅力ある特産品を「亀山ブランド」として初認定し、全国に向けて展開したほか、民間産業団地「亀山・関テクノヒルズ」への株式会社スズカ未来の進出決定など心強いニュースもありました。また、市内小・中学校における1人1台タブレット端末の運用開始や、東海高等学校総合体育大会登山競技の亀山7座での開催など、新たな取り組みもありました。

一方、新型コロナウイルス感染症の感染拡大という未曾有の災禍の中で、ワクチン接種について、本年3月末からの医療従事者への接種に始まり、今月からの追加接種まで円滑に進めているほか、市立医療センターにおいて抗体カクテル療法を開始するなど、感染拡大防止に全力で取り組んでまいりました。

令和4年は、第2次総合計画後期基本計画の推進や組織・機構改革に取り組んでまいります。さらに、新型コロナウイルス感染症の総合対策を着実に進めるとともに、次なる活力と未来へ向けて、『緑の健都 かめやま』の具現化に職員一丸となってまちづくりを展開してまいります。

なお、詳細は、別添資料のとおりです。